

日々成長する生徒達

校長 有島愛郎

学校の正門を入ると第 26 回卒業生記念の築山があります。その中に歴史を感じさせる立派な紅梅と小ぶりの白梅が仲良く植えられています。寒風が吹く中において燃え立つような真っ赤な花と汚れなき純白の花が存在感を示すかのように咲き誇っており、私たちの目を楽しませてくれると同時に、元気を与えてくれます。

さて、3 年生は、私立高等学校と国立高等専門学校の入試結果発表がありました。生徒の努力が報われた結果となりました。現在は、数日後に迫る公立高校入試に向け最後の追い込みに入っています。その受検生は言うまでもなく県立高校を受検しない生徒も熱心に練習問題を解いています。そのため教室にはほどよい緊張感が漂っています。

1 月半ば、県下一斉に中学 1・2 年生を対象とした県学習定着度調査（国語・社会・数学・理科・英語の基礎基本の定着の状況を図る調査）が実施されました。その結果、1 年生は、5 教科すべてにおいて県や市の平均を大きく上回りました。また、2 年生は、英語が県平均を下回りましたが、国語・社会・数学・理科の 4 教科については平均を上回りました。特に社会科は県の平均を大きく上回りました。好結果の要因は、普段の授業の充実とともに、学力向上タイムを活用し、復習に取り組んだことも大きかったと思います。先日行われました学年末テストの結果も期待できると考えています。



学力向上タイムの様子

ところで長浜コミセンの町健清さんが、長浜中学校昭和 34 年から 40 年の学級集合写真を提供して下さいました。写真には早川史雄長浜地区コミセン会長さんや東実青瀬地区コミセン会長さんの姿もあります。昭和 34、5 年当時はまだまだ生活が厳しい時代だったからでしょう、学生服やセーラー服を着ている生徒はいませんでした。また、生徒後方に写る山は、現在は雑木林ですが、当時は開墾され段々畑が広がっていた様子がうかがえます。地域の皆様にとっては懐かしい写真ではないかと思えます。正面玄関入り口にファイルにまとめて置いていますので、お時間をみつけられ自由にご覧になっていただければと思います。

いよいよ、3 月 14 日は卒業式です。3 年生にとっては中学校生活最後の日であると同時に、義務教育最後の日でもあります。思い出深い一日となるように努めて参ります。地域でも 3 年生を見かけられましたら「卒業おめでとう」と一声かけていただければ、卒業生の喜びも一入だと思えます。よろしくお願ひします。

学力向上タイム

学年末テストに向けた学力向上タイムを実施しました。生徒は苦手の教科の問題プリントや教科書を準備し、黙々と問題を解いたり、要点をまとめたりしました。中には何度も手を挙げ、教師に質問し納得いくまで説明を受けている生徒の姿も見られました。短時間ではありましたが、少しなりとも力がついたのでないでしょうか。



小中一貫教育の取組 ～授業交流～

中村教諭が鹿島小で 1 年～4 年生を対象に体育の授業を行いました。集団行動や縄跳びそれに跳び箱の指導を行いました。児童は教師の模範演技を参考にしながら、少しでも上達しようと精一杯取り組んでいました。後日、児童からお礼の手紙をいただきました。



中脇教諭は長浜小で 6 年生に社会の授業を行いました。児童は年号や西暦年それに世紀の表し方について学習しました。中でも、世紀の表し方は 100 円硬貨を使って考えると理解しやすいと説明を受け、感心したように大きくうなずいていました。



瀧山教諭は鹿島小の 5・6 年生に理科の授業を行いました。児童は振り子が 1 往復する時間は何によって変わるのかを予想し、それを実験で確かめていました。振り子の長さや重さを変えながら実験を行い、「振り子にはどのようなきまりがあるのか」という問いかけに、児童は実験結果から決まりを導き出していました。



いずれの授業も、小学校の教師から「子ども達の目がいきいきと輝いていた」「授業に興味関心をもって引き込まれていた」との感想をいただきました。

食育指導

1 年生を対象に「食事のマナーを身につけよう」というテーマで田川教諭が食育指導を行いました。生徒は普段の食事マナーについて振り返りながら、食事時に相応しい会話や箸の正しい持ち方等を学習しました。箸使いの実習では小豆や大豆を利用して、豆運び競争をしました。生徒は楽しく正しい箸の使い方を学んでいました。



学年末テスト

今年度最後のテスト（全教科）を行いました。学級によっては生徒各自が目標点や「前回のテストより良い点をとる」など、意気込みを書いて、臨んでいました。テスト中はどの教室からもカリカリと鉛筆の音だけが響いていました。テスト後の授業では未定着の問題について、十分に復習を行っていきたくと考えています。



ワンクリック詐欺に注意！

2 月 16 日（木）に地域の愛護委員と長浜駐在所の方に来校していただき、地域モニターの会を実施しました。学校内外での生徒の様子について情報交換を行いました。以前、話題になった長浜緑地公園内のゴミも最近は見られないとの話も伺い、学校職員も安心したところでした。



気になる点として、駐在所の方から島内でワンクリック詐欺の被害が出ているとのお話がありました。もし、不審なメール等が送られてきた場合は悩まず、恥ずかしがらずに、相談してほしいということでした。秘密は厳守し対応されるそうです。翌日は生徒に学級担任から注意を喚起しました。

入試に向けてのメッセージ（生徒会）

生徒会長の高山さんが 3 年生の高校合格を願い絵馬を書こうと提案し、1・2 年生が合格を祈ってメッセージを掲示しました。絵馬には「これまでの勉強の成果を出し切ってください」「自分の力を信じて頑張ってください」、中には「3 年生が勉強に集中できるよう LINE は控えます」と配慮を見せる生徒もいました。絵馬の前には 3 年生の嬉しそうに読む姿があり、後輩へ感謝するとともに合格への意気込みを強めているようでした。



インフルエンザ予防対策（生徒会）

インフルエンザ対策として、学校ではお茶うがいや手洗いの励行に努めています。先日は生徒会がその啓発のために、「僕の・私の・我が家の風邪インフルエンザ対策」を生徒と職員に全員書いてもらいました。「睡眠を十分とる」「換気する」他に、病は気からとの言葉があるように「気合」を風邪対策に掲げたものもありました。県内でのピークは過ぎつつありますが、これから公立入試も控えています。今後も予防に努めてほしいと願っています。

